

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------------|---|------------|
| ○事業所名 | 児童発達支援・放課後等デイサービス めいと | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年2月23日 | | ～ 令和年3月20日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 3 | (回答者数) 3 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年2月23日 | | ～ 令和年3月20日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7 | (回答者数) 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年3月25日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 支援室が分かれており、部屋ごとに活動を分けることができる。 | スペースによって、静の部屋と動の部屋に分けて支援を行っています。 | 今後も部屋を活用し、各部屋でのプログラム内容を考案していきます。 また、利用児童が過ごしやすいスペースを整えていきます。 |
| 2 | 曜日ごとのプログラムを作成しています。 | 一週間の流れをお子さまが分かりやすいようプログラムを固定化をしています。 | 固定化している中で、お子さまの継続力、集中力が途切れないよう、内容を工夫し楽しく取り組むことが出来るよう、定期的にスタッフと支援の見直し話し合いを行っています。 |
| 3 | 土曜日、祝日、長期休暇は外出イベントや制作、レクリエーションを取り入れています。 | お子さまがいろいろな経験や体験ができるよう、事業所内だけでなく、戸外へもお出かけするようにしています。 | 今後もたくさんの経験や体験が出来るよう、スタッフと考案していきます。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--------------------------------------------|-------------------|----------------------------|
| 1 | 他の関係機関との連携が少なく、統一した支援ができていないか分からない。 | 定期的な情報共有ができていない。 | 保育園見学したり様子の共有が出来る場を提案していく。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |